

科目名		特別講義 ( Special Lecture )							
学年	学科(コース)	単位数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第5学年	経営情報学科	学修	1 単位	必修	講義	通年 50 分/週	45 時間		
担当教員		【非常勤】学外講師 (【常勤】内田 保雄)							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	企業や大学などで活躍されている経営管理者や研究者・技術者(外国人を含む)を特別講師として招聘し、最近の先端分野における話題性の高いテーマや最新の研究動向を主な内容とする科目である。最先端の経営管理論をはじめ、会計制度とその運用、企業の経営管理技術、技術経営、CG技術、SE技術者の教育などを理解することが到達目標である。								
学習・教育目標	(F)③④	JABEE基準1(2)			(b)				
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	卒業研究								
教科書	資料配布								
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	口頭 発表	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
				100					100
知識の基本的な理解 【知識・記憶, 理解レベル】				○					
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】				○					
汎用的技能 【論理的思考力】				○					
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と 創造的思考力 【創成能力】									
学習上の留意点および学習上の助言									
特別講義講師の都合により、講義のタイトルを変更して行う場合がある。最終回に授業評価アンケートを行う。									

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	第1回	日本の会計制度とその国際化	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
2			
3	第2回	会計研究とその最新動向	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
4			
5	第3回	コンピュータグラフィックス技術	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
6			
7	第4回	社長の経営管理と社員教育の実態	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
8			
9	第5回	SE技術者と企業環境	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
10			
11	第6回	企業の技術と経営との関連	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
12			
13	第7回	社会人の選択とその成功	講義の内容をまとめるとともに、関連事項を調査してレポートを作成する。
14			
15	第8回	授業改善アンケートの実施	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			25 時間
自学自習			20 時間